

令和2年度 第4回 伊丹市立笹原小学校 学校運営協議会議事録  
(第3回学校運営協議会委員と学校教職員との交流会)

- 1 日時 令和 3年 1月 27日(水) 15:00~16:30
- 2 場所 笹原小学校 南館1階 多目的室
- 3 出席者 協議会委員: 宮内会長、後野委員、芦原委員、渡瀬委員、黒見委員、森木委員、尾矢委員  
荒川委員、谷川委員、民谷委員、大西委員、立花委員、多田委員、黒谷委員  
今村委員  
教職員 : 村上校長  
林美幸、宮脇一三、南川佐都、内籐久理子(主幹教諭)  
近藤俊恵(給食担当、1年担任)、春田智章(道徳担当、2年担任)  
播口遼子(安全担当、3年担任)今村綜太(教育課程担当、4年担任、学校運営協議会委員兼)  
日野克洋(研究担当、5年担任)、木谷直人(生活指導担当、6年担任)、  
藤井拓馬(特別活動担当、6年担任)、山崎天平(体育担当、プレイ室)  
宮島実(技能員)、黒谷由美教頭(協議会委員兼)  
教育委員会: 江原礼子(教育委員、教育長職務代理者)、川崎かおり(教育委員)  
太田洋子(教育委員)  
林田佳子、戸田征男(教育委員会事務局学校指導課 指導主事)  
司会進行 : 荒川CSディレクター(委員)
- 4 内容 学校運営協議会委員と学校教職員との交流会  
(目的として、児童・保護者・学校・地域にとってよりよい学校づくりのために、学校運営協議会委員と  
学校教職員とで取組内容や困っていること、次年度への要望などについて情報交換を行なう機会  
として実施した)

\* 開会あいさつ

宮内会長

- ・先生方に参加頂いた謝辞
- ・今年度はコロナの影響で活動が思うように出来なかったが、昨年度要望のあった九九の聞き取りを2ヵ月と2週間、27名の協力を得て実施、先生方のお手伝いが出来たことは良かったかと思う。
- ・次年度に向けて、先生方が困ってる事などを聞かせて頂いて検討していきたいので、今回も忌憚のないご意見を積極的にお願いしたい。

村上校長

- ・参加された皆さんへの謝辞
- ・今回で3回目となりますが、今年度はコロナの状況にありながらも九九の聞き取りなど交流会での要望実現化への取組みが双方の協力のもと、成果として見えてきたことに御礼申し上げます。
- ・「学びにふさわしい環境づくり」において、県民まちなみ緑化事業第2期として中庭の整備も進めており、芝生張りや植樹にご協力頂いた皆様にも感謝申し上げます。
- ・緊急事態宣言の中、雑巾が不足しており購入を検討していたが、運営委員、笹ポーターよりご協力頂けるということで、教職員でタオル等を集め本日までに200枚超の雑巾が出来上がっている。学校と地域との連携により迅速な動きが出来ていることを嬉しく思っている。
- ・今後の事態に備えて学校としての方針を、(笹小だより1月19日号・・席上配布資料)に沿って説明、健康観察表や課題等の紙ベースの提出を、オンラインシステム等を利用した方法へと変更し、保護者や教職員の負担軽減を加速させていきたい。
- ・学校運営協議会だより「笹っ子応援団」第3号、第4号を発行し、第5号に本日の様子を掲載したいと考えてるので、ご意見を宜しくお願いしたい。
- ・年に1回の貴重な交流会なので、例年同様に色々意見を出しあって頂きたい。

\* 参加者自己紹介(委員側、先生方、教育委員会の皆様)

\* 交流会(意見交換)

Q、2年生の九九の聞き取りを実施したが、子供たち、保護者、先生方の感想等についてお聞きしたい(委員側)

- A、
- ・子供たちは聞いてもらえる事を、休み時間前になるとそわそわして日を追うごとに楽しみにしていた。
  - ・聞いてもらった後、結果を担当やお友だちに報告したり話したりして前向きな姿がみられた。
  - ・保護者からはやって頂いてすごく有難かったとの声を、懇談の時やお手紙を多数頂いている。
  - ・家庭でも合格するために必死に練習して、普段では見られなかった積極的な姿が見られた。
  - ・担任団からは、笹ポーターの方々と日々お会いできたことと、意欲的に授業が進められたとのこと。
  - ・九九だけではなく、(お願いします、ありがとうございました)等、挨拶や礼儀面もご指導下さり子供たちにも変化が表れているように感じ、やって頂いて良かった思っている。

#### 委員側の感想及び意見等

- ・休み時間の実施ということもあり来てくれる子がいるのか、定着するか不安であったが、チャイムと同時に小走りで来てくれるなど、沢山の子どもたちが来てくれて嬉しかった。
- ・笹ポーターをはじめ27名、述べ450名の参加であったが、週1回の予定が何回も来ていたなど楽しみながら実行できたこと、喜びを感じながら実行できたことが有難かったし御礼を言いたい。
- ・10数名の子どもが期間内に合格できなかったのが心残りである。
- ・次年度は、今回の問題点や課題を先生方と話し合いながら進められたらと思っている。

#### Q、他の学年の先生方、主幹教諭の先生方のご意見、感想、要望等をお聞きたい(委員側)

- A、
- ・同じ階の4年生が頑張れと励ましていたり、どうやったとか声掛けをしたりと子供たちどうしても側面からの応援する姿がみられ、兄弟学級的な雰囲気的で良いと感じた。
  - ・昨年度2年生の担任であったが、クラスの子供たちの聞き取りを十分に聞いてあげるには時間が足りず困っていたが、今年度の担任の先生方は非常に助かったのではと思っている。
  - ・兄弟姉妹のいる保護者からは、去年もやっていて欲しかったとか今年の2年生は良いな〜とか、来年も是非お願いしたいとの声があった。

・TV放映もあり波及効果も大きかったのではと思う。(委員側)

#### Q、九九の聞き取りをみて、それぞれの学年の要望等はありませんか？(委員側)

- A、
- ・1年生としては、現段階では無し。
  - ・3年生は、コロナの影響で昔の話を聞く会が出来ず残念であったが、収束したら再開して欲しい。
  - ・4年生としてはないが、中庭の整備をもらったので水やり等、維持管理のお手伝いをお願いしたい。
  - ・5年生としては、低学年と同じような個別に見て貰うような案件はないが、全体として掃除について支援して欲しいと思っている。
  - ・6年生としても、高学年においては九九のような案件はないが、掃除やクラブ活動などの支援をコロナが収まったらお願いしたい。特に、掃除は広範囲になるので、なかなか目が届きにくい状況である。
  - ・笹っ子応援団第4号の募集にある清掃を是非ともお願いしたい。トイレ掃除で、女子トイレは男の先生では入りにくいこともあり、手を貸して頂ければありがたい。
  - ・最近はずで掃き掃除をしたことがなかったり、雑巾を十分に絞れない子供たちが大半なので、4月最初の時期や当番が変わる週初め等に掃除の仕方を教えて頂ければ全学年の先生が助かるのではないかと思う。
  - ・特別支援において、宿題などのフォローのお手伝いをして頂ければと思っている。又、低学年は登校後の身の回りの準備等も時間が掛ったりしているので、慣れるまでの補助などのお手伝いをお願い出来ればと思う。
  - ・今回の九九などは高学年の授業を行なう上で低学年のうちにしっかりやっておく事が大事で、非常に感謝しており、是非、令和3年度も継続して取組んで欲しい。
  - ・中庭をきれいに整備して頂いてコロナ禍において心の癒しの場にもなっていると思うが、維持管理にも人手が多くなるようになると思うので、ご協力をお願いしたい。
  - ・行事等で人手が足りなくなる事があるので、そういった時には是非お力を貸して欲しい。

#### 委員側の感想及び意見等

- ・掃除については昨年度も要望の多かった案件で、ビデオ等も入手して実行計画等も検討して

いたが、コロナの影響で実行する所まで進める事が出来ずにいる。

Q、中庭の維持管理に関する要望も多かったが、これから必要な事を聞かせて欲しい。(委員側)

- ・現況は植えつけ後雨が降ったりして心配ないが、これから根付くまでは枯らさない様に水やりが大事になってくる。
- ・植えつけた部分には水道栓が無く、ホース等を引いてくる必要があり人手を要することが予想される。
- ・暖かくなってくると雑草等のびてくるので、除草作業のお手伝いをお願いしたい。
- ・今年度も手伝いをして頂いたが、継続してひとりでも多くの方のご協力で助けて欲しい。
- ・道具や時間帯など気にせず、都合のよい時に来て頂ければと思う。
- ・芝刈り機(電動式)も準備している。

委員側の感想及び意見等

- ・昔の話を聞く会は、老人会としてもコロナが収束したら是非ともさせて欲しい。
- ・雑巾のお話が出たが、笹ポーターで作って欲しいと依頼された時は、先生方に笹ポーターが受け入れて頂いていることをすごく嬉しく思った。
- ・1つ1つの事を積み重ねていくことで、先生方との距離も近づき信頼関係が深まっていくと感じた。

Q、笹ポーターの活動によって、学校や先生方の雰囲気などで変化はありますか？(委員側)

- ・最初の方は距離感もあり、入って頂くことに躊躇いなども見られたが、ウサギの飼育や雑巾作りなどすぐに動いてやって下さることに嬉しさを感じている。
- ・この3年間で先生方との距離も近づいているが、子供たちとも同じように近くなってると感じている。
- ・これからもっと近づいてきて、全学年の子供が顔を覚えてくれたり、自然と挨拶ができるようになればきっと素晴らしい笹原小学校になると思う。

Q、令和3年度もコロナを見据えたクラブ活動になるかと思うが、要望はありますか？(委員側)

- ・コロナ関連の行事カットの中にクラブ活動も含まれているが、何とか子供たちのために再開させてあげたい気持ちで従来の年8回開催はムリだが、種目や形態を考えながら年3回の実施を模索してきた。
- ・笹ポーターの協力も頂ける様にと、事前に2回程打合せをさせて頂いたので本日の会議も安心して臨めている。
- ・リアルな話もさせて頂きながら、新しいクラブなど実際に見て貰いどう進めるか双方で検討した。
- ・現状では、以前からお手伝いして頂いている裁縫クラブと、外でのテニスクラブの球拾いなどでご協力を頂けるとの事で嬉しく思った。又、新しい理科クラブにも入って頂けそうである。
- ・今年度は後1回しかないが、先生方に打合せの内容を伝え、双方協力しながら子供達のために行っていきたい。
- ・次年度のクラブ活動も今年のようになると思うが、是非とも協力して頂きたいので話をしながら繋げたい。

先生方の要望を受けて (委員側)

後野(有識者)委員の感想

- ・コロナの影響で全国的に厳しい状況ではあるが、素晴らしい取組をしておられる。
- ・全国的にコミュニティ・スクールは、学校、地域の連携がうまくいってない所が多いが、笹小は文科省の方針にも合致した活動を展開しておられる。
- ・これからの課題は大きな範囲になってしまうがSDGsの4項目に教育もある中で、伊丹市の方向性とこのサポーターの活動をどう結び付けていくのかなど見えるようにやっていく事が肝要である。
- ・京都市の明治維新時代の話为例として、都が東京に移ると人口が減って街が衰退してしまうので、「街づくりは人づくり」の考えで民間から資金を集め学校を作り盛り上げたとの事。笹っ子応援団の活動も似ているなど感じている。

Q、中庭の水やりでホースを引っばってこないといけないとの事だが、どこから引きますか？(委員側)

- ・技能員室前の水道から渡り廊下の屋根下を通してウサギ小屋東側に中継地点を設ける予定。

#### 委員側の感想及び意見等

・夏場は特に水やりは重要であるので、負担にならないようお手伝いさせて頂きたい。

Q, 清掃について週替わりとの事であったが、毎週月曜日にお手伝いできたら良いのでしょうか？(委員側)

・クラスごとによって交替の期間が違うが、大体は週初めである。

#### 委員側の感想及び意見等

・九九は期間限定であったため毎日出来ていたが、清掃はスパンが長いので毎日となると委員側の負担も大きいかなと思う。

Q, どのタイミングで、どのように指導したらよいかお聞きしたい？(委員側)

・4月始めに先生方も教えるので、そのタイミングで入って頂いて集中的に指導できれば有難いし助かると思う。

Q, 場所によって清掃の仕方も違って来るかと思うが、交代しても伝わっていますか？(委員側)

- ・清掃部作成のマニュアルが配られるので清掃方法は統一出来ているが、なかなか目が届かないのが現状である。
- ・先生がマニュアルに沿って指導しているが、子供たちに伝えきれるまで時間を要している。
- ・大人の目線と子供たちの目線が違うので、先生方に掃除してもらった時と綺麗さが全然違う。指導が行き届くとかなり近づいてくるのではないかなと思う。(掃除のレベルも向上)
- ・教室は大体揃ってる(方法)かと思うが、それ以外のところは違いがあるように感じる部分もある。

Q, 清掃場所、交替周期などは、学年ごとに同じですか？

- ・清掃場所は、新年度初めに清掃部から学年ごとに割り当て表が配られ決まる。
- ・清掃場所交替周期は、クラスごとに違うこともある。(1週間交代とか2週間交代とか)
- ・掃除は全学年行い教室は勿論であるが、高学年は教室以外も受け持ち、学校全体を掃除するようになっている。

Q, 掃除そのものを一緒にして欲しいのか、見てあげて指導に力を貸して欲しいのか、どちらですか？(委員側)

- ・時間も限られており掃除範囲を巡回しながらなので、なかなか細かいところまで見れてないのが実情で、どちらかという指導的な方をお願い出来ればと思う。
- ・清掃場所交替のタイミングで入って頂ければ、非常に助かると思う。

Q, 特に、重点的に見て欲しい場所がありますか？(委員側)

- ・今までの話にもあったように、**トイレ**は一番にお願いしたい。
- ・**階段掃除**で、大人の常識だと上から掃くのが分かっているが、子供たちは下から掃いたりしていることもあった。
- ・コロナの影響で子供たちの気持ちも重たくなっていたりするので、地域の方や友達同志で楽しみながら、又、話しながら出来れば心のケアにも繋がっていくと思う。

#### 委員側の感想及び意見等

- ・例えば掃除強化週間とか月間とか設けて、短期集中的に入らせて頂くというのがベターかなと思う。
- ・ネーミング等考えて頂いて、強化期間に先生方と一緒に活動した方が効果があるように思われる。
- ・笹ポーターとしても、日を決めてやって頂く方が集まりやすいのではないかなと思う。
- ・1年を数カ月単位で区切って、区間の最初の方に短期集中的にフォローしたらどうか。
- ・実現できるように話を進めていきたい。



\* ここまでの展開の中で会長より、次年度の向けての方向性の提案があった。

- ① 九九は継続して令和3年度も行う方向で検討を進める。
- ② 掃除については、本日の要望、提案を受けて次回運営協議会で具体的な話を進めていく。
- ③ クラブ活動は、コロナの状況にもよるが再開されれば従来のように進めて行く。

Q, 今年度はコロナによって従来と違った様相となったが、コロナによって困っていること、手伝って欲しい事

は無いですか？例えば消毒作業とか、先ほどの雑巾とかなどで、、(委員側)

- ・消毒については、スクールサポート支援によって人を配置して頂いて行っている。
- ・先生方の困りごとを直に聞きたいという趣旨から始まった交流会なので、実現の可否は別としてどういふことで困ったりしているのか遠慮せずと言って欲しい。(委員側)
- ・九九に参加させて頂いた時、子供たちも精一杯取組に伝えてくれたこと、先生方にも喜んで頂けたこと、何より楽しく出来たことが嬉しかったので、こういう積み重ねを深めていきたい(委員側)
- ・コロナからは逃れるが安全担当として、まだまだ子供たちの登下校についてルール等守れていないことも多いので、引続き見守りを宜しく願いたい。

- ・警察の生活安全会議があり参加してきたが、伊丹市は平坦なので自転車の事故等も多く、何とか撲滅したいと警察も指導取締りを行なっているところである。見守りたいとして下校時に立っているが、子供たちは信号を守っていても、大人が逆走や無視をしていて危険でありルールが守られていない。
- ・伊丹市は、自転車専用レーンが大半設けられてきたので、PTAの会合や先生方の指導の中で徹底して欲しい。

\* 後野(有識者)委員から

- ・九九など素晴らしい支援を行なっているが、中にはついていけない子や取組の波に乗れない子も残念ながら居てると思うので、先生方は特にケアやフォローをして欲しい。

\* 村上校長先生から

- ・夏の研修会でもお話頂いたが「教育のユニバーサルデザイン」も重要で、これからも学校だけでなく地域、家庭と一体となって同じ考えで進んでいけるよう、更なるご協力を宜しく願いたい。

## 教育員会の皆様よりのコメント

\* 太田教育委員

- ・笹中校長退任後、この3年間で笹小がきれいになったり、地域とすぐ連携してコミュニティ・スクールが進められていることにすごく良くなってきてると驚いている。
- ・伊丹市のコミュニティ・スクールのモデルとなる取組をされていて、子供たちももっと良くなっていくんだろうと感じている。
- ・新しいこども園が出来、中学校ともっと連携していけると、ユニバーサルデザインも進んでいくんだろうと期待している。
- ・褒めるという事を念頭に進めているという話が印象的だったが、不登校の子供たちも褒めてあげると1つ1つ自信をつけていき登校できるようになるので、笹小は地域と先生方が非常によく連携が取れた活動をされているので参考となった。

\* 江原教育委員

- ・褒めて褒めて褒めてという事が実践され、笹小の子供たちが心豊かに成長していくんだろうと思った。
- ・京都市の「街づくりは人づくり」というお話があったが、伊丹市も市長が常々言っておられ教育にも力を注がれている。但し、学校が地域にお世話になっていて、地域に還元は?という課題もみられる。その中で本日の交流会では地域の方からは喜び、先生方からは感謝のことばが沢山出てきてWIN,WINの関係が築かれており、この関係が他校では課題となっている中で、モデルと言えるケースで方向性を示して頂いている。

\* 川崎教育委員

- ・先生方と委員の皆様の交流会ということで、現場の声を直に聞いて参考となった。
- ・階段の清掃の話があったが教えてあげないともっともな事だなと感じ、見てあげる、出来たら褒めてあげることの大切さを改めて思った。
- ・ある学校に伺った時にコロナ禍ということもあり子供たちの表情が暗く感じたが、ジャンケンゲームとか発散させる事をしてあげると喜んだり表情が明るくなったりするので、そう言うことにも気を配って頂いていて感謝したい。

\* 林田指導主事

- ・ビデオ撮影にもご協力頂いてありがとうございました。
- ・全学校に携わらせて頂いているが、どこの学校も先生と学校運営委員の関係を近づけていくのに悩まれている。その中で、笹小さんは先行されており、年々、先生方、委員の皆さんの表情も柔和になってきており、良い関係を築かれているなど感じている。本日のビデオも、他校の参考に是非とも役立てていきたい。
- ・双方から、喜びの声や有難いという感謝のことばが出てくる事に素晴らしいと感じた。

\* 戸田指導主事

- ・笹小の担当をさせて頂いているが、来校する度に参考にさせて頂いている。
- ・意欲的に活発に取り組まれており、勉強させて頂き感謝している。

\* 閉会挨拶

CSディレクター 荒川

- ・本日のご意見・ご要望を次回委員会にて協議し、令和3年度の活動に反映させていきたいと存じます。
- ・先生方の生の声が大事ですので、言い残したことなどあれば学校で顔を見かけ時にお声掛け頂いても結構ですし、校長先生、教頭先生を通じて伝えて貰えればと思います。
- ・子供たちのために、これからも協力してまいりますので宜しくお願い致します。
- ・お忙しい中、貴重なお時間を大変ありがとうございました。

庚)

)

)



、

式、

て

、

、

